

F1 角田裕毅選手移籍 レッドブルで活躍に期待

4月1日を迎え、令和7年度がスタートしました。豊橋公園の桜は4月5日に満開を迎えるようです。

春の訪れを感じるこの時期に、今週末4月6日のF1日本グランプリで、日本人ドライバーの角田裕毅(つのだゆうき)選手がレッドブルレーシングに移籍する」という日本モータースポーツ界にとってビッグニュースが飛び込んできました。

レッドブルレーシングは、何度もチャンピオンを獲得しているトップチーム。しかも、最も比べられ最大のライバルとなるチームメイトは、近年連続でシリーズチャンピオンを獲得しているオランダのマックス・フェルスタッペンです。これは私も含め、過去の日本人F1ドライバーの中でも歴代最高のシートを掴むことができたと言えると思います。角田選手はF1シーズン5年目、彼の従来持つ速さに加え、レース強さも磨かれ、世界で評価が高まってきた中のトップチームへの移籍となりました。

他方で、これまで4年間、同じチームに在籍し、慣れた車やチームスタッフと別れ、シーズン

途中で新たな環境に飛び込むことは、決して簡単なことではありません。F1は、一見、同じような車が並んで走っているように見えますが、それぞれのチームはコンストラクター(製造者)と呼ばれ、F1車両をゼロから作り上げていきます。そのため、角田選手は、まったく異なる性質や特徴を持つ車両に早急に適応しなければなりません。移籍後、日本グランプリに向けて新たなチームで行う準備では、相当なハードワークを強いられると思います。日本F1ドライバーとして初めて優勝し日の丸をあげてくれるのではないかと、「誰も見たことのない景色を見せてくれるのでは」と期待が高まります。

日本のモータースポーツ界にとって新たな道を切り拓く可能性をもつ角田選手の活躍に大いに期待し、私も応援していきたいと思えます。

さて、4月となり、法律や制度も変わるタイミングとなりました。今回は育児介護休業法等の改正について解説します。

今回の改正は、男女ともに仕事と育児・介護を両立しやすくするための改正です。具体的に

山本左近の活動はこちら



HP.

は、①残業免除の対象範囲拡大(3歳から小学校就学前まで拡大)、②子の看護等休暇の拡大、③育児取得状況の公表の義務化(従業員300人以上)、④介護離職防止のための個別の周知・意向確認、情報提供、雇用環境整備等の措置です。

子の看護等休暇は、利用できる範囲が拡大します。対象範囲が、小学校就学前から、小学校3年生修了一までとなり、取得できる場合に、病気・けが、予防接種・健康診断に加えて「感染症に伴う学級閉鎖」や「入学(入園)式、卒業式」が追加されます。継続雇用期間が6か月未満でも取得できるようになります。他方、今回の改正では、取得日数や小学校6年生までへの対象拡大は見送られています。

今年度も、皆様に「読んでよかった」と思っていただけ左近ニュースの発行を心掛けてまいります。ご意見・ご感想もお待ちしておりますので、お気軽にお声かけください。

前衆議院議員

山石左近



不屈の
三河武士

(やまもと・さとし)
愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。42歳。豊橋南高校卒業、岡山大学。11歳レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。3J歳、帰国後、医療法人・社会福祉法人さわらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙(比例代表)に自民党公認で立候補し、落選。2021年第43回衆議院議員総選挙(東海ブロック比例代表)に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙に自民党比例代表で2期目に立候補するも落選し現在に至る。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

建築基準法・建物省エネ法改正

・省エネ対策の加速

全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合を義務付け

市町村が、地域の実情に応じて、太陽光発電等の再エネ設備の設置を促進する区域を設定

・木材利用の促進のための建築基準の合理化等

・建築確認審査の対象となる建築物の規模の見直し

雇用保険法・育児介護休業法等改正

・出生後休業支援給付の創設

子の出生後の一定期間内に両親がともに14日以上の子育て休業を取得した場合に、既存の子育て休業給付と合わせて休業開始前の手取り10割相当を支給する「出生後休業支援給付金」を受給できるようになる

・子の看護休暇の取得事由や範囲の拡大

対象となる子の年齢を小学校3年生（現行は小学校就学前）まで拡大し、取得事由を感染症に伴う学級閉鎖や入園式、入学式等に拡大

・所定外労働の制限(残業免除)の対象拡大

子の年齢を小学校就学前まで(現行は3歳未満)拡大

・雇用保険における自己都合離職者の給付制限の見直し

自己都合離職者の雇用保険の基本手当(失業給付)における原則の給付制限(※)期間を2か月から1か月に短縮

自己都合離職者が、雇用の安定・就職の促進に必要な職業に関する教育訓練等を自ら受けた場合には、給付制限なく、基本手当を受給できるようになる

(※)自己都合で離職した場合に、受給手続日から7日経過した日の翌日から一定期間が経過するまで、基本手当を受給できないこととするもの

車庫法改正

車の保管場所標章(車庫証明シール)を廃止。手続き、申請書等の様式、手数料が変更

道路運送車両法施工規則改正

これまで車検は、「有効期間満了日の1か月前から満了日までの間」だったが、車検需要の平準化を図る目的で、「有効期間満了日の2か月前から満了日までの間」に受検しても、残存する有効期間が失われないこととなる

また、自賠責保険の有効期間もこれに整合させるため自動車損害賠償保障法施行規則を改正